

荏原平塚学園便り

暑竹の学舎

品川区立荏原平塚学園
学園便り
校長 上田 享志
令和 8 年 4 月 6 日発行
<https://ebahira.shinagawa.andteacher.jp>



一人の幸せを支えきる

校長 上田 享志

「新入学児童男子 1 名、計 1 名」たった一人きりの入学式です。式場の最前列に、小さなイスが 1 つ。周りを取り囲むように上級生や大人たちが見守ります。1 年生の前評判は、怪獣のように自由気ままで甘えん坊。入学式では周囲の心配をよそに、名前を呼ぶと物怖じすることなく手を挙げて元気に「はい」と返事しました。初任の地、青ヶ島で 1 年生の担任をしたときの様子です。その日の手帳には、こんなメモが残っています「真新しい金色の色紙に筆を下すような緊張感が走る。発する言葉すべてが吸収されていく感じに恐怖すら覚える。私で大丈夫だろうか」。

今日から令和 8 年度がスタートします。1 年生 91 名・7 年生 117 名を迎え、全校児童生徒 866 名、荏原平塚学園の児童生徒数は増え続けています。大切なお子様を本校にお預けいただいていることに感謝申し上げます。また、開校 17 周年になりますが、これまでの卒業生や先輩の先生方が積み上げてきた教育実践と成果、保護者や地域の皆様が寄せてくださっている信頼の上に、今の荏原平塚学園があります。800 人を超える学校にあっても、原点は“一人”の幸せを支えきる学校でありたい。教職員みんなで力を合わせ、誠実に、丁寧に、一人と向き合っていきたいと思います。

教育目標 好学（まなぶ）……学習に熱心に取り組む
誠意（つくす）……万人に真心を尽くす
鍛錬（きたえる）……自ら心身を鍛える

新入学児童生徒の保護者の皆様、改めてお子様のご入学・ご進級おめでとうございます。本校は、上記 3 つの教育目標を掲げ、すべての児童生徒に「よい学習習慣」と「よい生活習慣」を身に付けさせたいと考えています。学校では、子どもたちの“学びと成長”に貢献できているか、と常に確かめて教育活動を前へ進めてまいります。保護者の皆様、ご支援ご協力の程、よろしく願い申し上げます。

